

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 県立長良高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和3年6月21日(月) 15:00~17:00
- 3 開催場所 県立長良高等学校 会議室
- 4 参加者

会 長	渡辺 玲	前PTA会長
副会長	三井 栄	岐阜大学社会システム学環 教授
委 員	有田 誠二	39期同窓生
	安藤 剛	同窓会副会長
	梅村今日子	令和3年度 PTA2年学年委員長
	岡田 尚子	令和3年度 PTA3年学年委員長
	丹羽 美彦	岐阜市立東長良中学校長
	福島 明美	40期同窓生
	益子 典文	岐阜大学附属学習協創研究センター 教授
	増田 勝美	長良東自治会連合会会長
学 校 側	大坪一才恵	校長
	小里 靖	教頭
	近本 彰	教頭
	岡野 健司	教務主任
	富田 充弘	進路指導主事
	美濃島広幸	生徒指導主事

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 本校の教育活動概要について

- ・令和3年度教育指導の重点及び学校経営計画について
- ・令和3年度教育課程について
- ・学校の組織編成について

#### (2) 令和2年度の反省を踏まえ、今年度の取り組みの概要について

#### (3) 「本校に期待すること」「本校が期待されること」について

意見1: コロナ禍により、PTA向けの進路講話をYouTube 配信にて行った内容と効果について補足説明をお願いしたい。

⇒外部講師による講話を実施。3年生向けには、近年の進路情報や模試の分析観点、2年生向けには、夏季休業中の学習と模試への取り組み方に関する内容である。

視聴回数は、配信後2週間で3年生向けは362回、2年生向けは、292回で

ある。

意見2：校訓の「礼儀正しくあれ」の継続と更なる向上を期待。

意見3：令和2年度の進学実績（特に国公立合格者数）の飛躍が素晴らしい。先生方の細かな指導の賜物であると理解。

意見4：進路講話のYouTube配信については、例年は研修会に参加できない保護者は情報を得ることができないままであったが、配信によって個々の状況を踏まえて情報を得ることができ、良い方法である。

意見5：マスク生活により、校内でのコミュニケーション不足や各種行事がオンラインもしくは中止となる中で、心の充実（心の健康づくり）の観点での取組をお願いしたい。

意見6：文武両道を目指す本校だからこそ、部員一人ひとりの達成レベルを把握し、認めていくことで、進路実現に向け、これまでの取組が活かせると思う。

意見7：時間を効率よく使える生徒が能力を伸ばすことにつながるため、教育活動においても、そういった観点からの指導が必要と考える。

意見8：生徒が生きていくこれからの社会が大きく変化している状況を踏まえ、学校教育における生徒の学びや身につける能力を、改めて検討、整理していく必要がある。

意見9：国公立合格者数が飛躍的に伸びた要因は何か。

⇒各大学が「求める学生像」を踏まえた進路指導の成果であると分析する。

意見10：学校が目指す生徒像にある、知育・徳育の交わりにおいて、協働力が身につくと考える。その一つとして、部活動において必要とする力を培うことができるということが卒業生のコメントから伺われる。文武両道により育まれる力を生徒が理解した上で部活動に参加できることが大切だと考える。

意見11：進路の内訳（進学・就職）はどれくらいの割合か。

⇒令和2年度は、100%進学である。

意見12：これからの社会において、英語力と分析力が必要と考える。また、職種の多様化を踏まえると、「働き方」を考える機会を学校教育活動において位置づけていく必要があると考える。

意見13：文武両道を推進する本校だからこそ、部活動の取組と進学実績の関わりの観点からの分析が必要と考える。

## 6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・今後、協議内容を総括し、本校職員からのスクール・ポリシーに係るアンケート結果を踏まえ、次回協議会にむけて、原案作成を行う。